

ネブラスカ州：小麦作柄と気象状況

2004年7月13日

2004年7月11日現在：

この週も前週より引き続き平年より気温の低い気象であった。平均気温は各地で平年を2～8度F下回った。州西部の最高気温は92～98度F、最低気温は47～52度Fであった。州中央部では最高気温は89～92度Fであった。降水は各地にあり、Panhandle には0.08～2.04インチ、SW地区では1.61～4.10インチを記録した。NE地区では1.28～2.25インチであった。土壌水分は改善したが、農作業は遅れを示した。1週間の週平均農作業稼働日数は3.3日（前週：4.8日）であった。

冬小麦は77%が完熟し（昨年：68%、5年平均：74%）、全州の45%が収穫された（昨年：38%、5年平均：38%）。6月までの高温乾燥の結果、小麦の登熟は早まったが、その後の天候不順で収穫作業が遅れた。降雨のため圃場での穂発芽が各地で報告された。

農務省7月1日付け冬小麦の生産量予想が発表された。単位収量は6月1日付け予想（35.0ブッシェル）より更に悪化し、32.0ブッシェルとなった。明細は別表の通り。尚、同省のサーベアーに拠れば、1平方フィート内の穂数は43.0本（昨年最終値：59.6本）であった。43.0本は過去5年の最低値である。

2004年4月1日から7月11日迄の降水量：

	NW	NC	NE	CEN	EC	SW	SC	SE
Total past week	0.80	1.20	1.47	2.14	1.69	2.26	3.13	0.96
Total since 4/1/04	6.42	10.67	14.08	11.27	11.55	11.46	12.31	12.99
Normal since 4/1/04	8.56	10.13	11.81	11.11	12.26	9.83	10.80	12.36
Total as % of normal	74%	105%	119%	101%	94%	115%	114%	105%

土壌水分：7月11日現在

Topsoil

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Very short (%)	9	11	5	21
Short (%)	16	21	31	28
Adequate (%)	69	65	62	49
Surplus (%)	6	3	2	2

Subsoil

	This Week	Last Week	Last Year	5-year Ave.
Very Short (%)	31	33	11	23
Short (%)	27	28	37	29
Adequate (%)	41	38	51	47
Surplus (%)	1	1	1	1

小麦生育状況：7月11日現在

	This week	Last Week	Last Year	5-year Ave.
Ripe (%)	77	58	68	74
Harvested (%)	45	25	38	53

Source: Nebraska Agriculture Statistics Service, USDA

農務省発表7月1日付け冬小麦生産量予想：

Crop year	Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2003	2004	2003	2004		2003	2004
				June 1	July 1		
Nebraska	1,820	1,800	46.0	35.0	32.0	83,720	57,600
US Total	36,541	34,825	46.7	43.6	42.2	1,707,069	1,469,735

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃：Email ogawa.max@omicnet.com